

1. 科目名 (単位数)	福祉行財政と福祉計画 (2単位)	3. 科目番号	SSMP3103 SPMP3103
2. 授業担当教員	宮崎 栄二		
4. 授業形態	講義、グループ討議等	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>市場の失敗が問われている現在、これからは福祉分野においても、行政の役割が市場機能より重要になると考えられる。こうした問題意識から本講義は福祉と関連し、パブリック（行政）が行っている事について以下の点を中心に学習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 福祉の行財政の実施体制（国・都道府県・市町村の役割、国と地方の関係、財源、組織及び団体、専門職の役割を含む。）について理解する。 福祉行財政の実際について理解する。 福祉計画の意義や目的、主体、方法、留意点について理解する。 		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 福祉分野において市場の失敗と行政の機能の変化について理解し、説明することができる。 福祉サービスの担い手として行政組織の役割について学習し、理解を深める。 福祉予算と福祉サービスの関係について学び、説明できるようになる。 福祉計画の理論と技法について、また、福祉計画がなぜ重要になってきたのかについて学び、説明できるようになる。 福祉行政の過程すなわち、plan→do→see→feed backについて学び、理解を深める。 福祉計画の策定のとき、なぜ住民参加が重要なのかについて理解し、説明することができる。 		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> 学生が住んでいる市町村へ出向き、それぞれの市町村の「総合振興計画」「地域福祉計画」「高齢者保健福祉・介護保険事業計画」「障害者計画」「エンゼルプラン」等を収集し、その基本理念等をまとめる。（中間レポート課題） その他の課題は、授業の際に提示する。 		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 社会福祉士養成講座編集委員会 『福祉行財政と福祉計画』中央法規。</p> <p>【参考書】 坂田周一『社会福祉計画』有斐閣。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 社会福祉構造改革以後、変わった福祉行政のやり方について理解できたか 福祉財政についてその内容と課題について理解できたか 地域福祉と福祉計画地に関連し、それぞれの福祉計画について理解できたか 発表や討議を通して発表力の向上ができたか <p>○評定の方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 授業への積極的な参加度（討議や発表など）：40% 課題レポート及び予習ノート：30% 総括テスト：30% 		
12. 受講生へのメッセージ	<p>社会保障・社会福祉の制度、法律、財政、現状や課題などについて、自主的に学ぶこと。また、日頃から主体的に資料やニュース、参考文献、各省庁インターネット情報などに目を通しておいください。（特に社会保障・社会福祉制度の法律・制度の矛盾・現状・動向について、日頃から関心を持って資料収集してください。）</p> <p>履修にあたっては次の事を最低限守ってください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 指定の教科書は授業の際、必ず持参すること。 別途配布する資料は正しく整理して必ず保管しておくこと。 授業中の私語や携帯電話の使用は禁止します。 		
13. オフィスアワー	授業時間内に提示します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション（講義の狙いと概要）、教科書『福祉行財政と福祉計画』第1章第1節福祉と制度について学ぶ	事前学習	教科書第1章第1節を読み、社会福祉の概要を調べ、確認する。
		事後学習	旧・社会福祉事業法と現・社会福祉法の差異をまとめる。（目的・基本理念・地域福祉関係）
第2回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第1章第2・3節福祉法制度の歴史と福祉計画の概要について学ぶ	事前学習	教科書第1章第2・3節を読み、社会福祉六法を中心に社会福祉法制度の発展過程について調べる。
		事後学習	福祉計画と予算制度・財源配分についての概要をまとめる。（練習問題）
第3回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第2章第1・2・3節福祉行政①（行政の骨格、国の役割、都道府県の役割、市町村の役割）について学ぶ	事前学習	教科書第2章第1・2・3節を読み、三権分立と政府の役割を調べる。
		事後学習	国と自治体との関係をまとめる。法定受託事務・自治事務について福祉行政事務の変化をまとめる。（練習問題）
第4回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第2章第4節福祉行政②（社会福祉基礎構造改革と福祉サービス利用方法）について学ぶ	事前学習	教科書第2章第4節を読み、社会福祉基礎構造（改革）を調べる。
		事後学習	措置から契約など、福祉サービス利用方法の変化をまとめる。（練習問題）

第5回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第3章第1～5節 福祉財政（福祉の財源）について学ぶ	事前学習	教科書第3章第1～5節を読み、財政・財源とはなにかを調べる。一般会計予算と特別会計予算の違いを調べる。
		事後学習	地方自治体の財政と民生費の動向をまとめる。応益負担と応能負担の違いをまとめる。（練習問題）
第6回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第4章第1～4節 福祉行政の組織・団体と専門職の役割について学ぶ	事前学習	教科書第4章第1～4節を読み、社会福祉法により福祉事務所の設置規定等について調べる。
		事後学習	社会福祉専門機関の組織体制（児童相談所・身体障害者更生相談所・知的障害者更生相談所・婦人相談所）をまとめる。（練習問題）
第7回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第4章第5・6節 地域の相談システム（地域包括支援センター・子育て支援センター等）について学ぶ	事前学習	教科書第4章第5・6節を読み、地域包括支援センターについて、機能や役割を調べる。
		事後学習	社会福祉専門機関の専門職（社会福祉主事・児童福祉司・身体障害者福祉司・知的障害者福祉司）についてまとめる。（練習問題）
第8回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第5章第1～3節 福祉計画の目的と意義について学ぶ	事前学習	教科書第5章第1～3節を読み、福祉計画の目的・意義を調べる。
		事後学習	福祉行政における市町村主義及びケアプランの登場と計画の連続性についてまとめる。（練習問題）
第9回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第6章第1～3節 福祉計画の理論と技法について学ぶ	事前学習	教科書第6章第1～3節を読み、日常性と非日常性について調べる。
		事後学習	テクノクラート官僚とストリートレベル官僚についてまとめる。（練習問題）
第10回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第6章第4・5節 福祉計画の評価と住民参加について学ぶ	事前学習	教科書第6章第4・5節を読み、福祉計画事後評価のポイントについて調べる。
		事後学習	社会福祉サービスのプログラム評価についてまとめる。（練習問題）
第11回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第7章第1・2節 福祉計画の実際①（老人福祉計画・介護保険事業計画）について学ぶ	事前学習	教科書第7章第1・2節を読み、福祉計画の分析的枠組みとは何かについて調べる。地域特性・福祉特性について調べる。
		事後学習	ゴールドプラン、老人福祉計画、介護保険事業計画について概要をまとめる。（練習問題）
第12回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第7章第3節 福祉計画の実際②（障害者福祉計画）について学ぶ	事前学習	教科書第7章第3節を読み、新「障害者基本計画」及び「障害者総合支援法」について調べる。
		事後学習	「障害者プラン～ノーマライゼーション7か年戦略～」についてまとめる。（練習問題）
第13回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第7章第4節 福祉計画の実際③（次世代育成支援行動計画）について学ぶ	事前学習	教科書第7章第4節を読み、次世代育成支援対策推進法について調べる。
		事後学習	次世代育成支援行動計画の種類についてまとめる。（練習問題）
第14回	教科書『福祉行財政と福祉計画』第7章第5節 福祉計画の実際④（地域福祉計画）について学ぶ	事前学習	教科書第7章第5節を読み、社会福祉法第4条・107条を中心に、地域福祉計画関係の条文を調べる。
		事後学習	地域福祉計画の基本的骨格をまとめる。学生の住む自治体の地域福祉計画を確認する。
第15回	最近の福祉行政の話題 全体のまとめ	事前学習	福祉行政実施体制・生活保護支給事務など実際の話題に目を向け調べる。
		事後学習	福祉行財政と福祉計画の全体を振り返り、国家試験問題についても対応できるようにする。（練習問題）
期末試験			